

MINAMATA



みなまた 市議会だより

第65号

平成27年7月15日

編集 みなまた市議会
だより編集委員会

発行 水俣市議会
電話61-1661

<http://www.city.minamata.lg.jp>

E-mail: gikai@city.minamata.lg.jp

[minamata.lg.jp](http://www.city.minamata.lg.jp)



改選後の議員の顔ぶれ

就任のごあいさつ



水俣市議会議長

福田 斉

このたび第三十代議長に選任いただきました福田斉でございます。六十有余年の歴史と伝統の水俣市議会の議長を拝命し、あらためて身の引き締まる思いがいたしますとともに、その責任の重さを痛感する毎日です。戦後の日本は都会へ人と物を集中させることにより経済を刺激し、国の発展へと繋げてまいりました。しかし中央への過度な一極集中が今は地方の疲弊にもつながっています。水俣市も数多くの課題を抱えています。ストップのかからない人口減少、地域経済の低迷、それに伴う雇用機会の減少など依然厳しいものがあります。この

ような厳しい環境ではございますが、何としても我々地方に活力を取り戻せるよう、知恵を出し合い頑張らなければなりません。執行部と市議会も急がなければならぬ案件や方向性は一致していると思います。議会が行政の監視役としてだけでなく、常に前向きな政策提言を行うなど、皆様の思いをしっかりと受け止めながら政策提言型の議会を目指します。そのためにも議員の力量アップが益々重要です。今回五名の新しい議員も誕生しました。新しい風も期待されます。任期四年を待たず結果を出して行かなければなりません。そのための勉強会も新たにスタートさせました。市政運営は執行部と議会の共同作業です。水俣市議会には肩の力を抜かず走りたくと思います。今後水俣市発展のために一丸となって頑張つてまいりますので、より一層のご理解とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。議長就任のごあいさつとさせていただきます。



水俣市議会副議長

谷口 眞次

市民の皆様には、日頃から市議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。去る、五月十三日改選後初の臨時議会におきまして議員各位の推挙により、副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄でありますとともに、責任の重さを痛感しております。微力ではございますが、議長を支え公正公平な議会運営と開かれた議会の推進・円滑な議事運営に努力してまいります。主義主張は違っても市民の利益と安心安全のため、しっかりとした議論を進め、協調性を念頭に時には歩み寄り、妥協をしながら常に前進

する活発で信頼される市議会を目指してまいります。今年度より、国の地方創生という命題のもと、地方自治体を取り巻く環境も大きく変化しつつあります。行政と議会が切磋琢磨しながら、その変化に乗り遅れないよう水俣らしい地域の実情に応じた特色ある施策の展開が求められています。次の四年間は地方都市にとって生き残りをかけた大変重要な時期だと言っても過言ではありません。人口減少対策をはじめ、雇用問題・観光・環境・医療・福祉の充実・農業・教育・災害対策など未来の子どもたちにつけを残さない住みよい水俣の実現に向け、議長をはじめ新人議員の新しい発想と市民生活に直結した女性議員、経験豊富な議員全員の総合力を発揮することが肝要だと思っております。市民の皆様のお一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

議会の構成が決まりました。5月臨時会

5月13日（水）、議員改選後初めての臨時会を開き、正副議長、各委員会の構成などが決まりました。

正副議長

議長 福田 斉

副議長 谷口 眞次

常任委員会

委員会名	所管事項	正副委員長	委 員		
総務産業 定数8人	総務企画部、産業建設部、農業委員会、会計課、選挙管理委員会、監査事務局、議会事務局、水道局の所管事項に関する事	(委員長) 岩阪 雅文	小路 貴紀	高岡 利治	松本 和幸
		(副委員長) 中村 幸治	田中 睦	藤本 壽子	野中 重男
厚生文教 定数8人	福祉環境部、教育委員会、総合医療センターの所管事項に関する事	(委員長) 田口 憲雄	福田 斉	塩崎 達朗	牧下 恭之
		(副委員長) 谷口 明弘	桑原 一知	高岡 朱美	谷口 眞次

議会運営委員会

所管事項	正副委員長	委 員
議会運営、議会の会議規則・委員会条例等、議長の諮問に関する事	(委員長) 野中 重男	谷口 明弘
	(副委員長) 田口 憲雄	藤本 壽子

特別委員会

委員会名	所管事項	正副委員長	委 員		
公害環境 定数7人	水俣病対策及び環境保全に関する諸問題の調査	(委員長) 松本 和幸	小路 貴紀	田中 睦	野中 重男
		(副委員長) 藤本 壽子	桑原 一知	高岡 利治	
高速交通 定員8人	南九州西回り自動車道の建設に関する諸問題の調査	(委員長) 中村 幸治	塩崎 達朗	谷口 明弘	岩阪 雅文
		(副委員長) 牧下 恭之	高岡 朱美	田口 憲雄	谷口 眞次
水俣市議会 政治倫理条 例検証 定数9人	水俣市政治倫理条例に関する事項	(委員長) 牧下 恭之	田中 睦	松本 和幸	
		(副委員長) 藤本 壽子	高岡 利治	中村 幸治	
		桑原 一知	田口 憲雄	野中 重男	

人事

臨時会では、次の人事案に同意しました。

○監査委員 福山 勲税理士（白浜町）、高岡利治議員（丸島町）

全会一致で 可決された補正予算・条例など

平成27年度 会計別補正予算

(千円)

会計名	補正額	補正後の額
一般会計	192,189	14,969,411
国民健康保険	△4,264	4,600,052
介護保険	△9,595	3,466,339
公共下水道	△7,936	1,517,342
水道事業（収益的支出）	△2,832	399,139

《条例》

●水俣市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

厚生労働省令の一部改正に伴うもので、条文中の「又は看護師」を「看護師又は准看護師」に改めるものです。

●水俣市介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険法施行令の一部改正などに伴うもので、介護保険料が一部改定されました。

●水俣市営住宅条例の一部を改正する条例

牧ノ内団地3号棟の建設による住民への供用開始に伴うもので、現在木造平屋35棟を低層耐火2階53棟に改めるものです。

《請願》

●九州看護福祉大学分校誘致に関する請願（採択）

《陳情》

●安保関連法案の廃案を求める意見書提出に関する陳情（継続）

●九州電力に対して水俣市民説明会の開催を求める決議に関する陳情（採択）

常任委員会の報告

*委員会とは、議会の内部組織として、本会議における審議の予備的審査、調査機関として設置されるものです。

総務産業

●平成27年度水俣市一般会計補正予算中付託分

質疑—コミュニティバス改修補助金は新たにバスを購入するためのものか、現在のバスを改修するためのものか

答弁—バス購入予算については当初予算で計上、今回の改修補助金は、平成15年から順次開始している6台のバスについて、塗装や内装整備などの補助金である。

質疑—久木野寒川地区小水力発電設備設置の経過状況は

答弁—設計段階であり、12月中には機械を設置、来年1月には発電テストを行う予定。

質疑—発電した電気の活用方法については

答弁—約3キロワットの発電量を予定、寒川水源亭の約6割程度の電力を賄える。

質疑—農地等災害復旧費補助金は農地を保全する目的なのか

答弁—その通りである。補助金は、40万円以上の復旧工事費が必要な場、農地を保全するため補助対象費の50%を補助する。

質疑—現段階で耕作されていることが前提か

答弁—耕作されているということが補助対象になる。

●陳第2号 安保関連法案の廃案を求める意見書
については、継続審査とした。審査の中でこの法案は「日本国憲法第9条の専守防衛を逸脱している」という意見や「この法案を十分国民に知ってもらうために国会は延長となっている。今の段階で賛成、反対という状況ではない」との意見で継続審査となる。

また、法案の賛否以前に政府は国民への説明責任が果されていないということで、安全保障関連法案の慎重審議を求める意見書を別途提案した。

●陳第3号 九州電力が原子力発電所を再稼働するのであれば、近隣市町村への説明会を行い、住民への不安を取り除いていただきたいとの意見があり、全員異議なく採択し、決議書を提出。

厚生文教

条例の改正1件、補正予算3件、請願1件

●平成27年度水俣市一般会計補正予算中付託分

- ・人事異動に伴う人件費の調整
- ・放課後児童健全育成事業
- ・水俣病教訓発信事業
- ・埋蔵文化財発掘調査事業 など

質疑—学童クラブの基準単価の変更内容は

答弁—幾つかの費目があり、開所日数加算額、長時間開所加算額、障がい児受入推進事業の単価が変更。

質疑—環境分析委託料の調査内容は

答弁—毎年、市内の34カ所の採水調査を行なっているが、今年、1月に明神地区の土壌から水銀が検出されたので、今年は9カ所を追加で行う。

検査項目に対し、基本的には、重金属関係のカドミウム、シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、アルキル水銀の7項目を調査予定。

質疑—教育総務課事業の水俣市立第一中学校の「生きる力」を育む研究指定事業の内容は

答弁—具体的には、道徳教育や体験事業を通じた活動。子どもたちの主体的に考える力、活動する力を研究。さらに、その成果を公開授業などで他の学校に発表し、普及させる。

●請第2号九州看護福祉大学分校誘致に関する請願

意見①：大学の誘致により、水俣芦北地域における医療従事者等の人材育成、雇用の促進など、地域への波及効果も期待されるため、賛成であるという意見。

意見②：請願の趣旨に基本的には賛成。水俣芦北地域振興計画等の計画内での位置づけや設立場所、市の財政負担など、多くの調査すべき問題もある。現段階では、関係団体などと議論し検討する時間が必要であるとの意見がある。

採決：賛成多数で採択すべきものと決定。

主なもの

●湯の児観光浮棧橋照明設置工事

165万円

一昨年設置された浮棧橋の階段などの暗さを解消する照明工事を実施します。熊本県が行うカラー舗装工事と並行で進め、電気ケーブルの埋設を行うなど、景観に配慮した工法で実施します。



湯の児浮棧橋

●水俣出水観光連携協議会負担金

145万円

観光客が水俣・出水の両市を行き交うことで観光の活性化を図る取り組みとして4年目を迎えます。写真コンテストの開催や現在掲載されている旅行専門雑誌「じゃらん」の掲載内容をリニューアルして、積極的な観光PRによる観光客増につなげます。



【左】平成24年度版【右】平成25年度版

●小水力発電設備設置補助金

1,000万円

久木野・寒川地区において、3キロワットの小水力発電設備を設置します。当面は昼間に発電する電力を寒川水源亭に供給する計画です。総事業費は地元負担と合わせて約1,300万円、本年12月に設備設置の予定です。



寒川水源亭

●発掘調査測量等業務委託料

9,896万円

昭和60年にひばりヶ丘の山中から多数の埴塙（るつぼ）と古銭が出土しました。調査の結果、明治期に薩摩藩のみに流通していた琉球通宝をここでつくっていた可能性があることがわかりました。平成29年着工の南九州西回り自動車道にかかるため、本格的な再調査が行われるものです。費用については全額国が負担します。



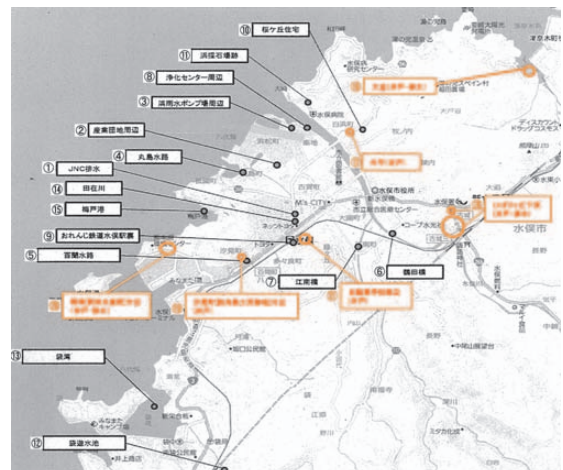
ひばりヶ丘探掘場所地図

●環境分析委託料

18万円

かつてチッソ(株)水俣工場から排出されたカーバイト残渣が市内数カ所に埋設されました。これまで市が継続的な水質調査を行っており、異状は認められませんでした。

しかし、平成26年に、民間の調査で明神地区の土壌から基準を大幅に超える水銀値が確認され、3月議会でも指摘されたため、今回ポイントを9カ所増やして市が実施するものです。



朱書き部分が追加されました

全員協議会を開催しました

(6月12日、25日)

1. 水俣市文化会館の改修工事について

平成24年度に実施した耐震診断の結果、建物自体は耐震基準を満たしていましたが、吊り天井の構造不備を指摘されたため、改修工事を行うものです。

平成27年度に設計業務を行い、平成28年度の工事を予定しています。

2. 水俣市防災行政無線整備の概要について

開局後19年が経過しており、老朽化の懸念と情報伝達能力の低下を防ぐため、現行のアナログ式をデジタル式に施設を更新します。また、戸別受信機の全戸配備も計画されていますが、予算措置については今後の検討事項となります。工事は平成27年10月以降に着手予定です。

3. 第6次水俣・芦北地域振興計画について

昭和53年の閣議了解に基づき、これまで5次37年にわたり、地元市町とともに計画を策定し、熊本県の具体的提案として国に提出してきました。

平成27年～32年の6カ年で取り組まれる第6次計画の概要について説明を受けました。

4. 水俣市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について

少子高齢化の対応や人口減少の歯止め、各地域で住みよい環境を確保するため、総合的かつ計画的に推進する計画を策定します。当市では平成27年10月末までに策定することになります。

地方版総合戦略については、議会と執行部が連携することが重要と策定手引きに記されています。

5. 山海館の事業停止に伴う現況について

4月15日に破産手続き申立て準備が告示され、現在のところ再建に関しての詳しい情報はありません。市としては元従業員について、住居や再就職の相談を受けて、随時対応しています。

補正予算の

●コミュニティバス改修費補助

850万円

「環境首都」水俣・芦北地域創造事業の補助金を活用して、現在保有しているコミュニティバス6台の車体塗装、シート交換、日よけカーテンなどの改修を随時行います。

また、市内情報をわかりやすく伝えるためにモニターを設置します。

なお、平成27年度当初予算の事業として新たに1台、平成28年3月をめどに導入します。



コミュニティバス

●バス観光ルートパンフレット印刷他

70万円

●梅雨前線豪雨災害復旧費

5,638万円

公共土木施設21カ所、農林水産施設8カ所にて道路、河川、農地、林道等の応急および復旧工事を実施します。

なお、緊急性の高い公共土木施設18カ所については別途、予備費を充用して実施しています。

薄原斜面崩壊



宝川内新屋敷里道
斜面崩壊

意見書

「安全保障関連法案」の慎重審議を求める意見書

政府は第189回通常国会に、「国際平和支援法案」と「平和安全法制整備法案」の2法案を提出しました。これらの法案は自衛隊法改正案など10法案を一括したものであります。

今回、国のあり方を左右する重要案件の決定に際して、現状では広く国民の理解が得られるような状況にはないと考えます。このような日本の将来を左右する重要な問題は、国民に情報を公開し、政府の考えをわかりやすく説明した上で、時間をかけて国民的な議論を尽くすことを求めます。

よって、本市議会は、集団的自衛権の行使を容認する2法案の制定について慎重審議を求めるものであります。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

決議書

九州電力株式会社による水俣市での住民説明会開催に関する決議書

九州電力株式会社は2013年7月8日、川内原子力発電所1・2号機の再稼働へ向けた適性審査を原子力規制委員会に申請し、2014年9月10日、原子力規制委員会は審査書を取りまとめました。これを受けて、同年11月7日、鹿児島県議会は再稼働推進陳情を採択し、同日、伊藤祐一郎鹿児島県知事は再稼働受け入れを表明しました。

しかし、福島ではいまだ12万人の人々が故郷を奪われたままであり、放射能は放出され続けています。これだけの被害を出しながら、原因の究明も中途半端なままで原子力発電再稼働を進める電力業界に対して、国民の同意が得られているとは到底言えません。

川内原子力発電所については、地震問題、火山問題、過酷事故対策、使用済み燃料、避難計画など、安全上の問題が数多く指摘されています。川内原子力発電所から40kmの距離にある水俣市民は、再稼働されることに不安を持っています。

再稼働を前提とした核燃料の装荷は7月初旬に行われ、8月中旬に再稼働と言われています。住民への十分な説明がないままに、再稼働に踏み切ることは、公的責任を負う電力事業者として、責任のある態度とは思えません。

よって、九州電力株式会社においては、川内原子力発電再稼働に関して、下記の措置を講じるよう強く要望することを決議する。

記

- 1、九州電力株式会社は、水俣市において住民説明会を開催すること。

請願書

九州看護福祉大学分校誘致に関する請願

水俣市芦北郡医師会管内の看護師並びに介護福祉士不足に対し、これを改善するため九州看護福祉大学の分校の誘致を願うものである。

あなたの声を市政に

一般質問

6月定例会では、8人の議員が一般質問を行いました。

水俣市は1人70分以内で、1テーマにつき3回まで質問できます。議会だよりでは、スペースの都合上、質問と答弁の一部を掲載しています。

一般質問席

●中村 幸治

1. 防災について
2. 空き家対策
3. 恋路島の活用

●藤本 壽子

1. 湯出地域の振興と水源地保全
2. 原子力発電所から出る高レベル放射性廃棄物の最終処分場選定に関する県内自治体向け説明会について
3. 水俣市のひとり親家庭の支援
4. 犬・猫など殺処分を減らす取り組み

●谷口 明弘

1. 空き家対策
2. 簡易水道の統合
3. ふるさと納税制度について

●野中 重男

1. 安全保障関連法案について
2. 水俣病について
3. 政府の政策と水俣市立総合医療センターの将来像
4. 義務教育での歴史・公民教科書の選定
5. 水俣市体育施設での障がい者割引制度

●牧下 恭之

1. 空き家・廃屋対策
2. 高校生までの医療費無料化
3. 5歳児健診実施について
4. 教育問題について

●岩阪 雅文

1. 第5次水俣市総合計画、第2期基本計画の具体的取り組み
2. 水俣市の観光振興対策
3. 水俣市過疎地域自立促進計画の中の広域観光推進事業
4. スポーツ拠点の整備構想（仮称）について

●高岡 朱美

1. 自治会制度について
2. 災害時緊急避難所について
3. 歴史的史料を活かした観光振興

●田中 睦

1. 水俣病問題について
2. フッ化物洗口について
3. 教職員の勤務実態について

水俣市の危険箇所の把握 はどうなっているのか



中村 幸治 議員

土砂災害危険住宅 促進事業とは

問 土砂災害警戒区域特別警戒区域の指定はどうなっているのか

答 水俣市の現状は、急傾斜地崩壊危険箇所が276カ所、土石流危険渓流が111カ所、地すべり危険箇所が1カ所の計388カ所の土砂災害危険箇所がある。このうち、区域の指定済みの箇所が203カ所、指定までには至っていない公表中の箇所が98カ所、調査中の箇所が87カ所となっており、土砂災害

警戒区域及び特別警戒区域の指定については、全体の52%になっている。

問 熊本県が創設した土砂災害危険住宅移転促進事業とはどのようなものか

答 この事業は、土砂災害から県民の生命及び身体を守るため、危険区域からの移転を促進することなどを目的に、今年創設された県の単独補助事業である。補助金の交付要件は、土砂災害特別警戒区域や指定には至っていない公表中の土砂災

害特別警戒区域に相当する区域にある住宅を除却し、区域外に住居を移転すること。補助対象経費は、住宅除却、移転経費、住宅の建設、購入などで一戸あたりの補助額の上限は300万円である。

問 土砂災害危険住宅移転促進事業の受付開始が7月上旬の予定になっているが、市の窓口はどこになるのか

答 窓口は防災生活課としているが、必要がある場合は担当課へつなぐことにしている。



恋路島の活用をどうするのか

問 恋路島の利用状況はどのようになっているのか

答 市では、近年は恋路島を利用するイベントなどは行っていないが、市民または市民以外の方からは、野外活動、植生調査、自然観察などに利用されている。入島申請は、平成24年度は5件で6日間延べ133人、平成25年度は3件で3日間延べ36人、平成26年度は2件で15日間延べ111人が入島している。

問 今後、恋路島の活用をどのように考えているのか

答 恋路島は、有効な地域資源であり、昨年、第5次水俣市総合計画の第2期基本計画を策定する際に行った、市民アンケートによる



恋路島

と、観光振興については、湯の児、湯の鶴の温泉地やエコパークと恋路島の活用などが期待されている。今後は、エコパーク等の地域資源と連携した活用策を「まち、ひと、しごと創生総合戦略」の中で検討していきたい。



藤本 壽子 議員

一人親家庭の支援の為 女性の安定した働き場を

湯出地域の地域振興と 水源地の保全是

問 湯の鶴観光振興計画の成果は

答 平成22年に約1万4千人まで落ち込んでいたが、平成25年には約3万8千人まで増加。「鶴の屋」や保健センター「ほたるの湯」のリニューアルなど、地元住民との協議の上、意欲的に取り組んだ。

問 ユニオンネットの計画は、進んでいるか

答 計画地には、国有地が存在しており、市への払い下げを国に求

原子力発電所から出る高レベル廃棄物の最終処分場に関する自治体向け説明会について



ほたるの湯

める。事業者の太陽光発電の収益から公園化構想という計画を住民が了承した場合のみ、土地の賃貸契約を結ぶ。

問 どのような支援があるのか

答 児童扶養手当、医療費助成、母子家庭等高等技能訓練促進費、日常生活支援事業、自立支援員が資格取得や

ひとり親家庭の支援について

問 再稼働すれば、核のゴミが貯まり続けることになるが、国の説明は、どうだったのか

答 エネルギー庁から高レベル放射性廃棄物の最終処分に向けた状況、地層処分の理由などの説明があった。

問 現在国内には、広島型原爆の120万発分の核のごみがあるとされているが、市は原発再稼働をどう思うか

答 市民の安全安心が守れない中では、賛成出来ない。

問 今後は、猫の捕獲がなくなるといふことなので地域にいる野良猫や犬への不妊、去勢の手術代の補助は、考えられないか

答 地域の実情も聞きながら必要であれば検討していく。

犬、猫などの殺処分を減らす 取り組みについて

就業のサポートを行う。

問 ひとり親家庭の貧困を防ぐため、安定した昼間出来る仕事を増やせないか

答 今後、考えていきたいと思う。

問 殺処分の状況は

答 だんだん減少し、犬は、平成26年で3頭。猫は、73匹である。市としては、11月に動物愛護祭を開催し、飼い主への指導や捕獲した子犬の里親探しも実施し、殺処分を減らす。

問 水俣保健所で水俣市は狂犬病予防注射の接種率が低いと聞いたが、周知方法は

答 広報紙で毎回広報を行う。封書で通知をしている。接種率は、平成24年度は、66%、25年度は、60%、26年度は61%だった。



危険な空き家については 行政代執行も決断すべし



谷口 明弘 議員

危険な空き家の 解決はいつ

問 国は空き家対策に関する特別措置法を施行したが、水俣市の空き家の状況はどのようになっているか

答 相談件数は700件。水俣市が独自に「空き家等の適正管理に関する条例」を平成25年7月1日に施行してから平成27年5月末現在、36件の相談を受け、その内15件が解決済み。残りは対応継続中。その内3件については所有者に勧告書を

送付している状況。

問 勧告を送付した3件について、どのような状況か

答 平成26年2月17日に2件、平成26年6月3日に1件。簡易書留で勧告書を送付。その内2件については近くの住民と売買の話が出ているが思うように進んでいない。

1件については、水

俣市の不動産業者を紹介し相談するよう指導しているところです。

問 相談をした住民にとっては切実な問題で、放置された空き家が撤去されない限り安心安全な生活が戻らないが行政の代執行を行う考えはあるのか

答 市のスタンスとしては、出来るだけ所有者との話し合いで解決

を行えるものならと考えている。案件それぞれの事情によって違う

ので、それぞれ個別に判断したい。

簡易水道の統合について

問 東部地域の簡易水道を市の水道に統合を進めているが、住民から工事金額などのトラブルがあるという原因か

示や工事方法の事前打ち合わせを徹底するよう指導助言をお願いしたい。また、高齢者が特に多い地域性も勘案して、何らかの補助制度を検討して欲しい

答 配水管から各家庭への給水管敷設工事費用は自己負担だが、当初の見積りより、高額であったり、個人間で工事費に差があった事がトラブルの原因となっている。

問 今後、このようなトラブルを避けるため、業者や水道組合に対して事前の見積価格の提

答 市としても施工業者に、十分な説明を行うようお願いし、住民の皆さんや簡易水道組合にも協力をお願いしていく。既存施設の撤去費用については現時点で補助など考えていないが地元と今後協議したい。



新設された市水道中継タンク（中鶴）

その他、自主財源を増やす手段としてふるさと納税制度を積極的に活用してはどうかと質問しました。



野中 重男 議員

安全保障関連法案 法律や条例は憲法の下で作られる（市長答弁）

安全保障関連法案

問 法律や条例は憲法の下で作られること、及び戦後の出発はポツダム宣言受諾だが6項と8項はどのようなものか

答 法治国家では、憲法の下で作られる。条例は憲法94条を根拠として制定される。ポツダム宣言6項は「日本国民を欺き、世界征服に乗り出す過ちを犯させた勢力と軍国主義を取り除く。」8項は「カイロ宣言の履行と

日本国の主権は本州、北海道、九州、四国ならびに我々が決定する諸小島に限る。」

来年からの中学校社会科と公民の教科書

問 教科書会社は数社あり、私は購入して読んだ。唯一の地上戦になり県民の20万人が犠牲となった沖縄戦について「逃げ場を失い、集団自決に追い込まれた人たちがいました」とだけ書いて、「日本兵によって」と言う記述がないものがある。教科書は歴史的事実を書き、憲法の国民主権などを正確に記載しているものが選定されるべきと考えるがいかがか



答 水俣、芦北、津奈木で教科書を選定する先生や専門家を依頼している。教科書は教育委員会が選ぶ。教科書選定の基準について県からも指針が示されている。その中に歴史的事実や憲法の諸規定が盛り込まれているかと言う項目もある。これらをもとに選定していきたい。

市体育館での障がい者割引制度

問 体育館の障がい者の利用実態はつかんでいるか。また、他市町村では割引しているか。障がい者の割引制度をつくるべきである

答 利用実態はつかんでいない。近隣では熊本、人吉、出水市で実施している。水俣市も実施に向けて前向きに検討は始める。

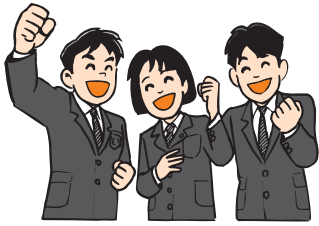


障がい者スポーツ大会（写真：広報みなまた）

高校生まで医療費無料化を



牧下 恭之 議員



問 高校生まで医療費無料化をしないのか

答 中学生までの子ども医療費無料化の実施から、まだ9カ月である現状を踏まえ、年間の医療費助成総額の推移を見ながら、高校生までの医療費の無料化について、慎重に判断したい。

教育問題

問 教育費が他市と比較して少ないが

答 単純に比較するのは難しいが、弾力的な予算措置を行い、事業を実施している。

問 読書が子どもにも与える影響は

答 子どもたちが、豊かな心を持ち、正しく判断し、行動する力を育むために、読書はと

ても大切である。

問 学校図書予算が全国平均には程遠いが

答 平成26年度の当初予算における全国の小学校1校当たりの平均図書費は459、

780円。水俣市は小学校1校あたり290、571円で金額だけで比較すると下回る結果となる。

問 特別支援学級の生徒数が年々増えているが、支援員数は対応できているか

答 通常の学級での特別な支援を必要とする児童生徒や特別支援学級の児童生徒は、年々増加傾向にあり、特別支援教育支援員もそれに対応し、各学校の状況を把握しながら、配置している。学校の現状を踏まえ、さらに適切な人員配置に努める。

空き家・廃屋対策

問 市内全域の空き家調査は

答 国の「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業」を活用して、市内全域において空き家の実態調査を業務委託する。空き家の所有者にアンケートで、貸したい、売りたいなど利活用の意向調査を考えている。

5歳児健診実施を！

問 5歳児健診の実施を

答 5歳児健診と同様な目的で保育園や幼稚園を、保健師、療育相談員、教育主事、児童相談員などの関係機関の職員が訪問している。

各関係機関との密接な連携により、発達障がい児の早期発見、早期

療育へつなげていきたい。

問 就学時療育の必要性は

答 就学後の療育の必要性は、十分に認識している。早い時期に、放課後等デイサービス事業が市内にて実現へ努力していきたい。



水俣市立図書館



岩阪 雅文 議員

市長のまちづくりへのスタンスは！(第2期基本計画)

問 市長就任から一年が経過、第二期基本計画で、「初恋のまちづくり」が唯一掲載

市内商店街の活性化に波及効果を及ぼす施策に展開すべきと思う

答 恋路島の棧橋の改修を始め、恋人のまちづくりも地域資源と合わせた活性化策を検討したい。

問 広域での観光振興を図るべきではないか。新幹線の全線開通や自動車道の開始を見据えれば、広域観光の役割は大。具体策は

答 出水市や八代市、

上天草市とは連携を取っているが御所浦町

とは厳しい。

海の玄関口 百間港にもっと光を当てよう！

問 海の玄関口、百間港に目を向けるべき。

港に目を向けるべき。航路については百間港、増便など利便性の向上に努めるべきではないか。

答 待合室も建設から30年。老朽化し団体客や高齢者に不便。改修等

対策を講じる考えはないか

答 水俣・獅子島航路については、通院や買物などでの経済効果も大きく航路維持に努める。



百間港フェリー乗り場

スポーツと観光の一体化を！

問 スポーツと観光の連携を促し、地域活性化を

答 市は先頃「スポーツと観光だからみなまた」のリーフレットを発行した。

出水市は競技場周辺に合宿施設を併設。観光交流課、市民スポーツ課を始め関係機関

と連携、平成25年度913人を誘致。

薩摩川内市は観光課と同列にスポーツ対策監を設置、誘致に力を入れている。また三重県熊野市は観光・スポーツ課を設置。誘致に力を入れている

答 引き続き経済観光課等関係機関と連携し



第2回みなまたローズマラソン

PR誘致に努める。

問 ローズマラソン大会は今年3回目。情報発信、経済効果に貢献主催者から、受付窓口運営スタッフ、運搬手段等具体的要望がある。どう対策を講じるのか

答 大会は年々参加者も増加、円滑に運営大会の継続を願う、協力依頼があればどう支援できるか協議する。

人口減少地域の自治会に 財政的配慮を



高岡 朱美 議員

問 財政力の弱い少数世帯の自治会では、防犯灯の設置数がそもそも少ない上、一戸あたりの負担も重い。配慮が必要ではないか

答 防犯灯に対しては平等に補助金を出してきたが、指摘の点について議論したことがなかった。今後議論していきたい。

問 ほとんどの自治会長が自主防災組織の責任者を兼ねるなど任務が重くなっている。担い手を増やすためにも広く市民を対象に自治会運営について学ぶ場をつくってはどうか



深川生涯学習センター

答 自治会長さんたちは活発に活動されている。今後は役員などに

土砂災害避難場所の確保を

問 土砂災害避難場所として指定取り消しになった深川小体育館、代わりに指定されたのは、収容人数80名の生涯学習センターと20名の深川駅跡だが、避難対象者は500名にの

も学びが還元されるような方法を検討していきたい。

答 非常に不安だ。何か対策はないのか

答 財政的に新築は厳しい。既存の民間施設などの利用ができないか検討する。

問 今年スタートした熊本県土砂災害危険住宅移転促進事業は、危険地帯にある個人住宅の移転費用を最大300万円まで補助する制度だが、これを地域の避難所の移転、または施設拡充にも適応できないかはたらきかけてはどうか

答 県に相談する。

西南戦争、淵上毛銭など水俣にある歴史的史料を観光資源に

問 全国に歴史ファンは多い。西南戦争、淵上毛銭など水俣にある歴史的史料を観光資源として活かし、新たに交流人口を増やす考えはないか

答 現在水俣探訪歴史コースというのを提供しているが、それに新たに提案のあった施設

も加えていけないか検討してみる。

問 歴史的史料を扱う場合は、事実の裏付けや展示を専門的にやってくれる学芸員が必要だが、配置できないか。また、水俣には資料館がないままだが、空き家になっている徳富家本家を寄贈してもらえ

るよう働きかけてはどうか

答 人事案件なので担当部局と協議の上、検討していく。徳富本家は、「水俣書道」という私塾が置かれていた場所。薩軍幹部も滞在するなど由緒ある建物だが、これまで本格的に調査をしていない。まずは建築年代など調査をした上で検討する。



薩軍慰霊碑（古城城山公園内）



田中 睦 議員

超過勤務 月間100時間以上 増加傾向 先生たち5人に1人

教職員の超過勤務は減っているのか

問 教職員の勤務時間記録報告書から見える問題は何か。超過勤務は減っているのか。とくに、超過が月間100時間を超える人の割合は減っているのか

答 月に100時間以上または2カ月平均が60時間以上の超過は中学校に多い。また、原因の一つに土、日の部活動指導がある。月に100時間を超える人は増加傾向にあり、昨



水俣第一小学校

年度は19・1%だった。これらの人は産業医の面談を受けることができるが、昨年の延べ人数は446人で、実際に面談を受けた人はいなかった。

問 超過の報告を求めらるなら、超過を減らすために活用してほしい。全体の仕事を減らさなければ、定時退勤を勧めても意味がない。家庭だんらんを勧めている先生たち自身が家庭だんらんができ

ていない。学校現場では、新しいことに取り組むときには何かをやるという発想と勇気が必要では

答 先生方の健康が大切だと思うが、手立てはなかなか見つからない。今後も実態を把握しながら超過削減に取り組んでいく。また、これまで通り事業の見直しを図っていく。

フッ化物洗口の実施 性急過ぎはしないか

問 フッ化物洗口実施に向けての日程は

答 10月の実施に向け、7月に各学校に具体的な実施手順などの説明会を開催し、保護者への意向調査、希望者への事前練習を行う予定だ。

問 実施要綱が現場に下ろされていないし、今年度になって一度も

水俣病問題、患者・被害者の声を国・県に伝えて

問 水俣病は公式確認から来年で60年を迎えるが、全面解決には程遠い現状にあると思う。市長の現状認識は

答 現在も苦しみ救済を求める方々の心の内を思うと心が痛む。特措法に関しても不満が

残っていると認識している。全面解決のため乗り越えるべき課題が多いと認識している。

問 全面解決に向けての姿勢と方策は

答 患者や被害者の声はもちろん、多くの市民の声を国や県に伝えていく。患者や被害者、そのご家族が安心、安全な生活ができるよう、きめ細やかな対応に努める。

学校への説明会が開かれていない。また、説明を受けた保護者が4割では、まだ説明が不十分だ。10月実施は性急過ぎる

答 職員には夏休みを利用して丁寧に説明して理解を深めていきたいし、10月実施に向けて、学校側と話し合いの場を設けていく。



海に向かって祈る石像（親水護岸）

議会の主な動き

(平成27年5月～6月)

- 5月1日 各派代表者会議（初議会は5月13日と決定）
水俣病犠牲者慰霊式（エコパーク水俣親水護岸）
- 5月13日 平成27年第2回水俣市議会臨時会開会（正副議長に福田斉、谷口眞次）
- 5月22日 議会運営委員会で6月定例会の会期について協議（会期6月12日～7月2日）
- 5月25日 熊本県市議会議長会開催（湯の児海と夕やけ）
- 6月10日 新人議員勉強会実施
- 6月12日 平成27年第3回水俣市議会定例会開会
- 6月23日 一般質問、質疑～25日
- 6月26日 各常任委員会
- 6月29日 水俣市政治倫理条例検証特別委員会（政治倫理条例について協議）
- 7月2日 6月議会閉会

市議会の様子を見てみたいけど、どうすればいいの？ 当日も、後日でもインターネットで見ることができます



水俣市
ホームページで

インターネット録画放送

水俣市議会

検索

http://www.city.minamata.lg.jp

『市議会だより』のバックナンバーや
詳しい会議録もご覧いただけます。

「議会インターネット中継」をクリック！

不明な点は市議会事務局（電話61-1661）までお問い合わせ下さい。



編集委員の一言

・中村幸治

8名の編集委員の1人としてチームワークでがんばっていきます。

・高岡朱美

新人の強みを生かし、難しいことをわかりやすく伝えられるようがんばります。

・桑原一知

常に新しい情報を、分かりやすい議会だより作成に努めます。

・小路貴紀

市政の取り組みを共感していただけるよう頑張ります。

・田中 睦

見やすい紙面づくりを心がけましたが、さて、できえは…！？

・谷口明弘

読みやすい紙面作りを心がけていきます。

・福田 斉

分りやすく、見やすい紙面づくりに努めます。

・藤本壽子

議長副議長のあいさつにもあったよう提案型議会の実現に向け編集委員の1人として頑張りたいと思います。

編集後記

4月の選挙で当選した16名の中から新人議員4名を含めた計8名で、編集委員会がスタートしました。

今回は、7月2日議会閉会、7月15日議会だより発行と、新メンバーに締切り日というプレッシャーがかかる状況で、作業に入りました。

新人議員にとっては初めての事で、作業手順等も理解できないままでの作業で大変だったと思います。

このような状況で、8名の編集委員のチームワークによって、無事初回を発行する事ができホッとしています。

市民のみなさん、でき具合はどうでしょうか。これからも読みやすい紙面をつくるよう努力をしていきます。

編集委員（委員は50音順）

委員長 中村 幸治
副委員長 高岡 朱美
委員 桑原 一知
委員 小路 貴紀
委員 田中 睦
委員 谷口 明弘
委員 福田 斉
委員 藤本 壽子
委員 山口 礼浩

議会事務局職員

山口 礼浩